



友の会 Facebook の QR コード

# 自由民権記念館友の会だより

## NO. 71

# 民権の史

(伊藤 丘城 書)



枯れ草におおわれた

「兆民中江先生瘞骨之標」を詣る

(「民権150年史跡めぐり」

青山霊園にて 2025.5.15)

### 「一九九八沖繩。そして高知の戦争遺跡」

一九九八年の秋、沖繩を訪ねました。目的は日本考古学協会・沖繩大会への参加。一つの分科会として「戦争遺跡」がはじめて取り上げられた歴史的な大会です。考古学の対象として戦争遺跡を調査する取り組みが日本各地で始まっていました。もちろん高知でも。「戦争体験を持つ人、戦争について語ることができる語り部が年々少なくなってきた。これからは遺跡・遺物をして語らしめることが必要な時代になる。」  
それからおよそ四半世紀、歴史の証人として戦争遺跡の役割は増すばかりです。

見学した戦争遺跡の中で、強く印象に残ったのは南風原陸軍病院壕群です。正式名称は沖繩陸軍病院南風原壕群。ひめゆり学徒が壕内で治療や看護、糞尿処理、飯あげなどの激務をこなした場所として知られています。沖繩戦を後世に伝える大切な戦争遺跡です。

遺跡に隣接した場所に運動公園建設が計画されました。南風原町はこの壕群を文化財に指定することで開発から守り、遺跡を通じて戦時中の出来事を伝えようとしています。しかし、これまで戦争遺跡が文化財に指定された例はありませんでした。町は「沖繩戦に関する史跡」という項目を指定基準に加えることで、この壕群を町の文化財に指定しました。一九九〇年のことです。日本で初めて文化財指定された第二次世界大戦の戦争遺跡です。

以後、一七年をかけて、発掘調査・保存整備が進められ、二〇〇七年には壕の一般公開が始まりました。

高知でも戦争遺跡の発掘調査が増え、史跡として指定し保存・活用していく例も見られるようになりました。

南国市では掩体壕(市史跡)や海軍通信所が発掘調査の成果をもとに整備され、一般公開が続けられています。香南市の上岡空襲でできた爆弾池や鬼ヶ岩屋洞窟の爆風よけの石積み(市史跡)の発掘、宿毛市の鶴来島海軍砲台跡、高知市朝倉の陸軍墓地と忠霊塔の調査、歩兵四四連隊の弾薬庫と講堂の調査……ここでは紹介しきれないほどです。

高知市や土佐清水市など、市町村史の中で戦争遺跡の記録に取り組む自治体もあります。土佐清水では市史の成果をもとに、特攻基地である第一三二震洋隊越基地が市の史跡に指定されています。

「戦争遺跡は日本だけで存在するのではなく、アジアや世界各地につながっている」  
調査成果をどう伝え、活用していくのか。大きな課題です。「保存」と「活用」は矛盾する。  
しかし、公開しなければ壕の価値を伝えることはできない。

(「南風原陸軍病院壕群Ⅰ」より)

(自由民権記念館友の会幹事 松村 信博)

※この欄は、友の会幹事が交代で記述しています。ご意見、ご感想は友の会までお寄せください。

# 炎俳句会一人二句抄

『目には青葉山郭公初鯉』

江戸時代の俳人山口素堂の誰もが知る句。野も山も緑一色、一年中で最も精気あふれる時季だ。仁淀川べりをドライブ。新緑が薫る。カラフルなカヌーが沈下橋を潜って行く、橋の上から手を振って応える。木陰に弁当をひろげていると、川の向こうの山から「ちよっとこい、ちよっとこい」と鳥に呼ばれた。

白靴の紐ゆるびたる午後三時	あけはる
初浴衣帯を結ぶ手鏡超し	//
菜の花ややなせたかしの夫婦墓	川海
守居棲む植木枝盛の邸址	//
鬼瓦に止まる鴉の夕焼けて	和子
若葉風膝を並べて握り飯	//
余寒なほ回廊長き永平寺	瑞枝
ポニーの背軽く叩いて春帽子	//
裏窓の虫喰う守居ぱくりぱつくり	美千子
峠越えひねもす鳴くか時鳥	//
花蘇鉄土佐勤皇の烈士の碑	穂和
読みさしの句集をめくる若葉風	//

(炎俳句会会員募集中、どなたでも)

☎ 088-831-3336

## 高知県詞「自由は土佐の山間より」

2000年10月13日に高知県詞として県議会で採択された事を記念して毎年講演会を開催。

### 第25回 「県詞の日」 記念講演会

日時 10月18日(土) 午後1時30分～4時

会場 高知市立自由民権記念館・研修室  
高知市棧橋通4-14-3 (☎088-831-3336)

講師 氏原 和彦氏  
(初月ふれあいセンター長、元自由民権記念館学芸員、友の会会員)

演題 (仮) 「高知の福祉を支えた人々」

【概要】 土佐自由民権運動の伏流としてとらえ、明治・大正・昭和を通して高知の福祉事業を支えた人々の足跡を追ってみる。

※詳しくは「民権の炎」9月特別号、チラシにてお知らせします。

### 夏の暑気払いは「おきやく電車」で!

友の会幹事会では、とさでん交通の「おきやく電車」を借り切って懇親会を企画しました。

8月29日(金) 午後5時半集合・6時出発

参加費 6500円 (お弁当・おつまみ・ビール、ソフトドリンク飲み放題)

※先着10名まで ☎088-831-3336まで

二〇二五年七月一日発行

発行者 岡林登志郎

発行所 高知市棧橋通

四丁目一四番三号

高知市立自由民権記念館友の会

TEL (〇八八) 八三一・三三三六